

私がハイパーゼミと出会ったのは、高校二年生の夏休みでした。その頃の私は塾での集団授業を受けるのが嫌で、自分で予習・復習をすると言いつ張っていた。でも実際は、何をどう勉強していいのかわからず、学校と受験勉強の両立もできなくなりました。しかもM A I TやD V Dを利用するようになったからは、自分のペースで勉強もできず、理解するまでD V Dを見ることになりました。また自分に合ったプランを作ってくれるので気持ちに余裕を持ちながら勉強できました。勉強に対し、やる気が持てずにいた時に、塾に相談するとメールや電話で前向きなアドバイスもしてくれました。高3の秋になり、リラスの友達から指定校推薦で大学に決まっていくなかで、とても焦りを感じました。私は将来子どもと関わる仕事に就きたかったので、家族や塾の先生と話し合って昭和女子大学のA Oを受けることに決めました。試験は面接と小論文で、面接の練

入学大学:

大学

学部

学科

卒業高校名:

高校

名前: 大久保 輝枝

習は学校でしました。小論文はなかなか書  
 くことができず、インターネットで調べたり  
 本を読んだりして必死でした。最初は文章が  
 ばらばらで読みずらかった。小論文も、何回か  
 書くことで文章もよくなりました。字も書くスピード  
 もアップしました。今までたくさん小論文の  
 練習をしてきたノートは私の宝物です。合格  
 通知が届いたときには、とても喜んで同時に  
 にとくさんのアドバイスや情報をいただいた  
 塾の先生や家族に感謝の気持ちでいっぱい  
 でした。その気持ちを忘れず、これからの大  
 学での勉強を頑張りたいと思います。

現役合格メンソウのWITH  
 現役合格メンソウのWITH